



LIVE STREAMING MICROPHONE

AG 01

ユーザーガイド

JA

目次

はじめに 5

本ガイドについて	5
マニュアルの構成	7
本製品の特長	8
付属品	9

各部の名称と機能 10

前面	10
背面	12
底面	15

使う前の準備 17

iPhone/iPadとの接続	17
Android端末との接続	19
コンピューターとの接続と設定（Windows）	21
コンピューターとの接続と設定（Mac）	22

ライブ配信で使う（17LIVE、Twitch、YouTube ライブ） 24

iPhone/iPadと使う	24
Android端末と使う	27
コンピューターと使う	30
ライブ配信中の操作	34
楽器や音楽再生プレーヤーをつなぐ	36

ゲームチャットで使う（Discord） 37

iPhone/iPadと使う	37
----------------------	----

Android端末と使う	41
コンピューターと使う	44
オンライン会議で使う	47
iPhone/iPadと使う	47
Android端末と使う	51
コンピューターと使う	54
ポッドキャストで使う	57
WaveLab Castを使う	57
録音で使う	58
iPhone/iPadでRec'n'Shareを使う	58
コンピューターでCubase AIを使う	59
音楽制作で使う	60
iPhone/iPadでCubasis LEを使う	60
コンピューターでCubase AIを使う	61
マイクスタンド/デスクアームへ取り付ける	62
取り付け方法	62
本製品スタンドの再取り付け	65
困ったときは	66
電源のトラブル	66
音声、その他のトラブル	67
資料	68
一般仕様	68
マイクロフォン特性	69

目次

入出力仕様 70

寸法図 72

指向特性 73

周波数特性 74

ブロック図/レベル図 75

はじめに

本ガイドについて

本ガイドの記載内容に関するお知らせ

本ガイドでは、本製品をお使いになる方のために、接続方法や操作方法を説明しています。また、注意事項などを次のように分類しています。

- ・ **警告**

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- ・ **注意**

「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

- ・ **ご注意**

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、また環境保護のため、お守りいただく内容です。

- ・ **お知らせ**

使用時の注意点や機能の制約、知っておくと便利な補足情報です。

- ・ 本ガイドに掲載されているイラストや画面は、すべて説明のためのものです。
- ・ ソフトウェアは改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。
- ・ ソフトウェアおよび本ガイドの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ ソフトウェアまたは本ガイドを使用した結果と影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権保護について

- ・ 本製品を、著作権をはじめとする国や地域の法律が定める第三者の権利を侵害する用途で使用しないでください。
- ・ あなたが本製品を使用して第三者の権利を侵害しても、弊社は一切責任を負いません。
- ・ 本製品に同梱されている「コンテンツ」*1の著作権は、ヤマハ、Steinberg、もしくはその著作権者に帰属します。私的使用のための複製など著作権法上認められている場合を除いて、権利者に無断で「複製または転用」*2することは禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。なお、製品本来

はじめに > 本ガイドについて

の使用を通して、上記コンテンツを使用した音楽制作や演奏を行い、それらを録音して配布する場合、配布方法が有償、無償を問わず著作権者の許諾は必要ありません。

*1:「コンテンツ」には、コンピュータープログラム、サウンドデータ、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどを含みます。

*2:「複製または転用」には、本製品に内蔵または付属されたコンテンツそのものを取り出すこと、もしくは酷似した形態で記録/録音して配布することを含みます。

商標について

本説明に使用する商標は、次のとおりです。

- Steinberg、Cubase、Cubasis、WaveLab Castは、Steinbergの登録商標です。
- Windows、Teams、Skypeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、iPad、iPhone、App Store、Lightning、FaceTimeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 日本ではiPhoneは、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されている商標です。
- Android、YouTube、Google Playは、Google LLC の商標です。

その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

マニュアルの構成

本製品に関連するマニュアルは、次のとおりです。

紙マニュアル

製品に同梱されているマニュアルです。

- クイックガイド
基本的な接続方法と設定方法、各部の名称を説明しています。
- セーフティーガイド
安全上のご注意について説明しています。

電子マニュアル

- ユーザーガイド（本ガイド）
各部の名称と機能や、各機器を接続して音が出るまでのセットアップ方法を説明しています。また、シーン別に使いかたを説明しています。

お知らせ

各マニュアルはヤマハウェブサイトからダウンロードできます。ヤマハウェブサイトには常に最新のマニュアルデータが掲載されていますので、必要に応じてご活用ください。

<https://download.yamaha.com/>

本製品の特長

本製品は、コンピューター、iPad、スマートフォン経由でライブ配信などをするための、ミキサー機能付きのライブストリーミングマイクロフォンです。

■ 音質を調節できるコンプレッサー、イコライザー、リバーブを搭載

専用アプリ「AG Controller」で音質を細かく調節できます。リバーブは本製品でオン/オフできます。

■ ライブ配信に便利なループバック機能

コンピューター、iPad、スマートフォンからの入力音声に本製品のマイク音声をミックスしてコンピューター、iPad、スマートフォンに戻せます。

■ マイクスタンドやデスクアームに取り付け可能

本製品のスタンドを取り外して、市販のマイクスタンドやデスクアームに取り付けることができます。

■ ポッドキャストなどに便利な「WaveLab Cast」をバンドル

WaveLab Castのライセンスが付属しています。ポッドキャストや、ビデオコンテンツの音声編集に使えます。

■ DAWソフトウェア「Cubase AI」をバンドル

Cubase AIのライセンスが付属しています。録音、編集、ミックスなど音楽制作の基本作業ができます。

■ USBバスパワーで動作可能

コンピューターとUSB接続して本製品を動作できます（5V 1A以上の電力供給が必要）。

■ マイクとヘッドアンプを最適化

マイクカプセルに合わせてヘッドアンプをチューニングしてありますので、幅広い用途で使えます。

付属品

本製品には次の付属品が同梱されています。

- USBケーブル（USB C to USB A） 1.5 m x 1
- セーフティーガイド x 1
- クイックガイド x 1
- WAVELAB CAST DOWNLOAD INFORMATION x 1
- CUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION x 1

各部の名称と機能

前面

本製品前面の各部の名称と機能について説明します。



① コンデンサーマイク

音声を入力します。[○] (指向性) マークの正面から、マイクに向かって話します。

② マイクミュート[]ボタン

オンのときにボタンが点灯し、マイクがミュート (消音) されます。

③ マイク[]音量ツマミ

マイクの音量を調節します。

④ リバーブ[]ボタン

オンのときにボタンが点灯し、音声にリバーブ (残響) がかけられます。

⑤ USB/スマートフォン[]入力音量ツマミ

USB 2.0端子に接続されたコンピューターからの入力音や、スマートフォン入出力端子に接続されたスマートフォンなどからの入力音を調節します。

お知らせ

[AUX]入力端子の音量調節は、このUSB/スマートフォン入力音量ツマミではできません。接続した機器側で行ってください。

⑥ ヘッドホン[🎧]音量ツマミ

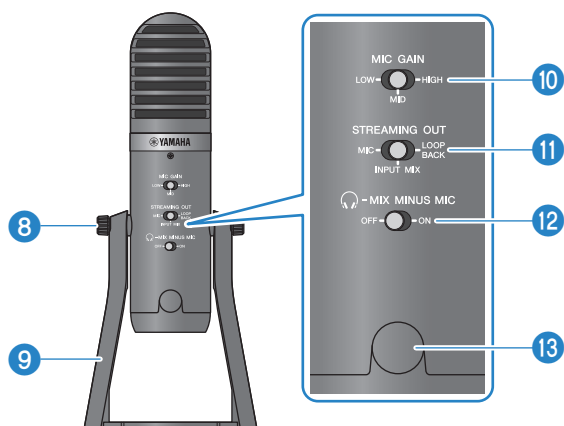
ヘッドホン出力端子に接続されたヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節します。背面の[STREAMING OUT]スライドスイッチで設定した音の音量には影響しません。

⑦ 電源LED

[5V DC IN]USB端子またはUSB2.0端子から電源が供給されているときに点灯します。

背面

本製品背面の各部の名称と機能について説明します。



8 スタンド取り付けネジ

9のスタンドの取り外し、取り付けをします。

9 スタンド

本製品を立てます。スタンドを外して、マイクスタンドやデスクアームに取り付けることができます。

- 「取り付け方法」 (62ページ)

10 [MIC GAIN]スライドスイッチ

基本となるマイクの音量を決めます。音が歪む場合は、[LOW] (低) にしてください。音が小さい場合は、[HIGH] (高) にしてください。

11 [STREAMING OUT]スライドスイッチ

iPhone/iPad/コンピューターおよびスマートフォン[0]入出力端子に接続した機器へ送る音を選択します。



警告

- 背面のスライドスイッチを切り替えるときは、音量を調節してから切り替えてください。接続した機器によっては、大音量が出て、聴覚障害または外部機器の故障になることがあります。

[MIC]

本製品に入力された音のみを送ります。

お知らせ

DAWソフトウェアなどへの録音時は本体のリバーブをOFFに設定し、リバーブがかかっていない音を録音することをおすすめします。そうすることで録音後にDAWソフトウェア上でリバーブをかけるなどの自由度の高いミキシングができます。

[INPUT MIX]

雑談配信や音声通話（チャット）向けの設定です。本製品と[AUX]入力端子に入力された音をステレオミックスして送ります。

お知らせ

[AUX]入力端子にはスマートフォンやキーボードなどの楽器を接続し、BGMや効果音をミックスして送ることができます。

[LOOPBACK]

雑談配信やゲーム配信向けの設定です。[INPUT MIX]の音とiPhone/iPad/コンピューターおよびスマートフォン入出力端子に入力された音を、ステレオミックスして送ります。iPhone/iPad/コンピューターおよびスマートフォンから入力されたBGMやゲーム音もミックスします。

お知らせ

DAWソフトウェアを使用するときは、ハウリングを防ぐため、[MIC]または[INPUT MIX]に設定してください。

12 [ON-MIX MINUS MIC]スライドスイッチ

[OFF]にすると、本製品の音声（自分の声）をヘッドホンから聞くことができます。[ON]にすると、本製品の音声（自分の声）がヘッドホンから聞こえなくなります。実況配信などライブ配信時に、自分の声を聞きたくない場合に[ON]にします。

⑬ マイクスタンド用3/8インチネジ穴（保護キャップ付き）

マイクスタンドやデスクアームを取り付けるときに使います。保護キャップを取り外して取り付けてください。取り付けには3/8インチ変換アダプターが必要です。

ご注意

- 取り外した保護キャップはなくさないよう、大切に保管してください。

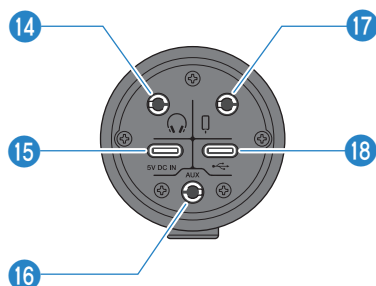
お知らせ

3/8インチ変換アダプター（推奨品）：

K&M社 スタンド用アダプター19695 3/8（ホルダー）-3/8（スタンド）

底面

本製品底面の各部の名称と機能について説明します。



14 ヘッドホン[🎧]出力端子

ヘッドホンまたはイヤホンを接続します。3.5 mmステレオミニプラグに対応しています。

お知らせ

アダプターなどを使ってBluetoothイヤホンを接続することもできますが、一般的なBluetoothイヤホンには遅延があるため、用途によっては使用に適さない場合があります。

15 [5V DC IN]USB端子（USB C）

市販のUSB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーなどを接続します。iPhoneやiPadなどの外部に電源が供給できない機器や、十分なバスパワーを供給できないコンピューターと接続する場合に使用します。本製品にはUSB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーは付属していません。

ご注意

- お使いになるUSB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーの安全上のご注意をお読みください。
- 出力電圧4.8V～5.2V、出力電流1A以上のUSBモバイルバッテリーやUSB電源アダプターをお使いください。

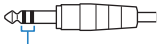
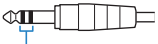
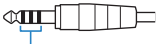
16 [AUX]入力端子

多用途に使える入力端子です。3.5 mmステレオミニプラグに対応しています。電子楽器や音楽再生プレーヤーを接続します。音楽再生プレーヤーを使って、効果音のポン出しやBGMを流すことができます。音量は接続した機器側で調節します。

17 スマートフォン[📱]入出力端子

3.5 mm 4極ステレオミニプラグに対応しています。Android端末などのスマートフォンやタブレットを接続します。本製品からの音声を接続した機器へ送ることができます。

本製品のステレオミニプラグ対応一覧

AUX入力端子	ヘッドホン端子	スマートフォン 入出力端子
3 極	3 極	4 極
 絶縁線が2本	 絶縁線が2本	 絶縁線が3本

18 USB 2.0 [🔌]端子 (USB C)

コンピューターやiPhone/iPadを接続します。コンピューターを接続した場合は、電源がコンピューターから本体に供給されます。iPhone/iPad を接続した場合は、底面の [5V DC IN] USB 端子にUSB電源アダプター（別売）を接続します。

機器の故障やデータの損失を防ぐために、次の注意事項をお守りください。

ご注意

- USB 2.0端子には、iPhone/iPad/コンピューター以外の機器を接続しないでください。
- 機器の接続には、必ず付属のUSB ケーブルをご使用ください。
- USB ケーブルの抜き差しをする前に、すべてのアプリケーションを終了し、本製品からデータが送信されていないか確認してください。
- ケーブルを抜いてから再び差すときは6秒以上の間隔をあけてください。ケーブルを素早く抜き差しすると誤動作などの原因になることがあります。

お知らせ

バスパワーでの動作には、5V 1A以上の電力供給が必要です。十分な電力を安定して供給できない場合は、底面の[5V DC IN]USB端子から電力を供給してください。

使う前の準備

iPhone/iPadとの接続

電源の準備からiPhone/iPadとの接続までを説明します。iPhone/iPadとの接続には外部からの電力供給が必要です。

用意するもの

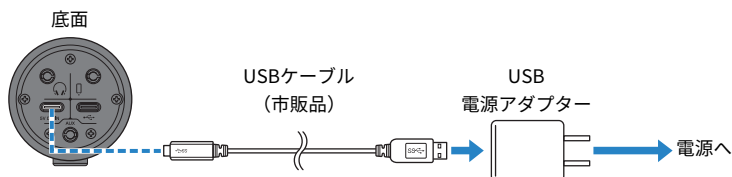
- USB電源アダプターまたはUSBモバイルバッテリー（5V 1A以上）
- USBケーブル（市販品：電源用）
- USBケーブル（付属品）
- Apple社製Lightning-USB3カメラアダプタ（Lightningコネクター対応のiPhone/iPadの場合）
- Apple社製 USB-C Digital AV Multiport アダプタ（USB Cコネクター対応のiPadの場合）

お知らせ

- 配信の際や、長時間お使いになる場合は、別途iPhone/iPad給電用の電源をご用意ください。
- 対応OSについては、次のヤマハウェブサイトをご参照ください。
<https://www.yamaha.com/2/ag01/>

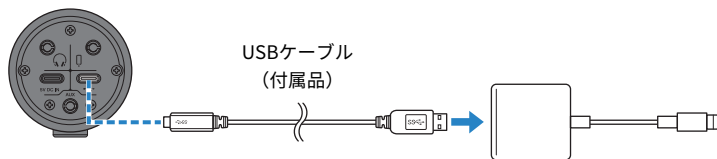
接続

- 1** 本製品や接続している機器の音量（ボリューム）が最小になっていることを確認します。
- 2** 底面の[5V DC IN]USB端子に、市販のUSB電源アダプターまたはUSBモバイルバッテリーなどを接続します。



- 3** 本製品の電源LEDが点灯したことを確認します。

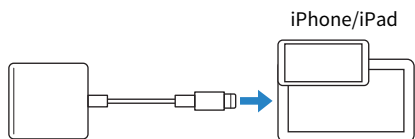
4 付属のUSBケーブルを使って、本製品とApple社製Lightning-USB3カメラアダプタを接続します。



お知らせ

USB Cコネクター対応のiPadの場合は、Apple社製USB-C Digital AV Multiportアダプタをお使いください。iPadに付属のUSB-C充電ケーブルなどを使って直接iPadと本製品を接続することもできますが、iPad本体のバッテリー残量によっては使用可能時間が制限されます。

5 アダプタのケーブルをiPhone/iPadに接続します。



接続が完了すると、本製品が自動的にiPhone/iPadで認識されます。

iPhone/iPadの設定は必要ありません。

Android端末との接続

電源の準備からAndroid端末との接続までを説明します。Android端末との接続には外部からの電力供給が必要です。

用意するもの

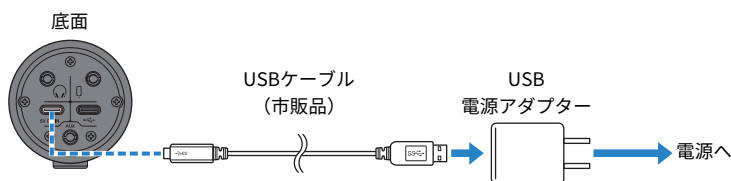
- USB電源アダプターまたはUSBモバイルバッテリー（5V 1A以上）
- USBケーブル（市販品：電源用）
- 3.5 mm 4極ステレオミニケーブル

お知らせ

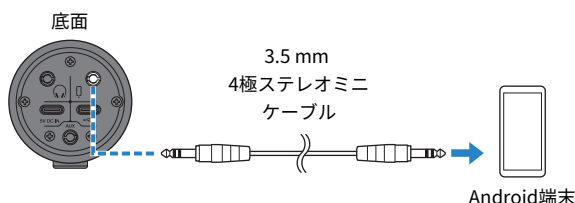
- USBケーブルを使ったオーディオ入出力はできません。
- Android端末に送られる音声はモノラルになります。
- 配信の際や、長時間お使いになる場合は、別途Android給電用の電源をご用意ください。

接続

- 1** 本製品や接続している機器の音量（ボリューム）が最小になっていることを確認します。
- 2** 底面の[5V DC IN]USB端子に、市販のUSB電源アダプターまたはUSBモバイルバッテリーなどを接続します。

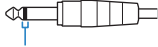
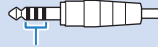


- 3** 本製品の電源LEDが点灯したことを確認します。
- 4** 3.5 mm 4極ステレオミニケーブルで、本製品のスマートフォン[]入出力端子とAndroid端末のヘッドセット用端子を接続します。



お知らせ

- ステレオミニ端子非対応のAndroid端末との接続には、変換アダプタケーブルが必要です。
たとえばUSB C端子で音声の入出力をするAndroid端末の場合は、USB C－3.5 mm 4極イヤホン端子変換アダプタケーブルをご用意ください。
- 2極や3極ではなく、4極のステレオミニケーブルをお使いください。

2極	3極	4 極
 絶縁線が1本	 絶縁線が2本	 絶縁線が3本
×	×	○

接続が完了したら、音楽再生アプリや録音アプリなどで、音声の入出力ができることを確認してください。

コンピューターとの接続と設定 (Windows)

はじめに、本製品をコンピューターに認識させるドライバー「Yamaha Steinberg USB Driver」を次のヤマハウェブサイトからダウンロードしてインストールします。

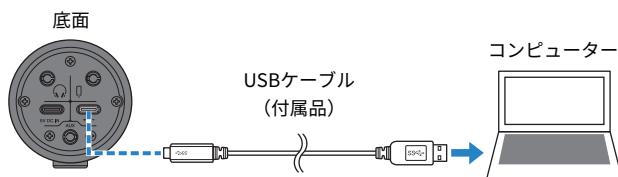
<https://www.yamaha.com/2/ag01/>

お知らせ

- ・インストール手順については、ダウンロードした圧縮フォルダーの中にあるインストールガイドをご参照ください。
- ・対応OSについては、上記のヤマハウェブサイトをご参照ください。

接続

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。**
- 2 本製品や接続している機器の音量（ボリューム）が最小になっていることを確認します。**
- 3 ドライバーをインストールしたあとに、付属のUSBケーブルを使って、本製品とコンピューターをつなぎます。**
USBハブは使わずに直接つなぎます。



- 4 本製品の電源LEDが点灯したことを確認します。**
ドライバーのインストールの前に接続した場合は、そのままドライバーのインストールを行ってください。

コンピューターの設定

コンピューターの出力/入力の設定をAG01へ変更します。

- 1 「タスクバー」から「検索」を開きます。**
開き方の手順はコンピューターによって異なる場合があります。
- 2 「検索」画面上で「サウンド」と入力し、表示された「サウンドの設定」を選択します。**
- 3 「サウンド」画面上で出力と入力に、[Yamaha AG01]を選択します。**

コンピューターとの接続と設定 (Mac)

Macの場合は、macOSに用意されている標準ドライバーをそのまま使うので、ドライバーのインストールは必要ありません。

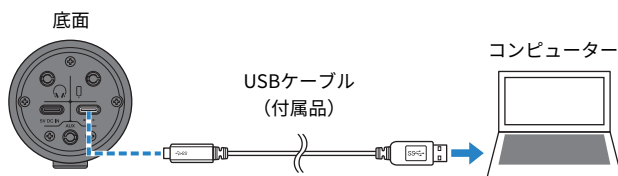
お知らせ

対応OSについては、次のヤマハウェブサイトをご参照ください。

<https://www.yamaha.com/2/ag01/>

接続

- 1 コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
- 2 本製品や接続している機器の音量（ボリューム）が最小になっていることを確認します。
- 3 付属のUSBケーブルまたはMac付属のUSB-C充電ケーブルなどを使って、本製品とコンピューターをつなぎます。
USBハブは使わずに直接つなぎます。



お知らせ

USB Cコネクタ対応のMacの場合は、Mac付属のUSB-C充電ケーブル、または市販のUSB C to USB Cケーブルで接続します。

- 4 本製品の電源LEDが点灯したことを確認します。

コンピューターの設定

コンピューターのAudio MIDI設定で「オーディオ装置」をAG01に設定します。

- 1 「Finder」→「移動」→「アプリケーション」→「ユーティリティ」→「Audio MIDI設定」を開きます。
開き方の手順はコンピューターによって異なる場合があります。
- 2 オーディオ装置の画面左側のリストから「Yamaha AG01」を選びます。
オーディオ装置画面が表示されていない場合は、メニューの「ウィンドウ」→「オーディオ装置を表示」を選ぶと表示されます。

- 3** 画面左下の ✓ をクリックして「このサウンド出力装置を使用」を選びます。
- 4** 同様に「このサウンド入力装置を使用」を選びます。
- 5** 手順3と手順4を完了すると、リストの「Yamaha AG01」の右下にマイクとスピーカーのアイコンが表示されます。
- 6** Audio MIDI設定を終了します。

ライブ配信で使う（17LIVE、Twitch、YouTube ライブ）

iPhone/iPadと使う

本製品とiPhone/iPadを使って、自分の声や歌を17LIVE、Twitch、YouTubeライブなどでライブ配信するための設定や操作について説明します（17LIVE、Twitch、YouTubeライブは、それぞれ配信アプリの名称です）。

用意するもの

- ・ 本製品
- ・ iPhone/iPad（AG Controllerおよび配信アプリインストール済み）
AG Controllerアプリは、App Storeから「AG Controller」を検索し、iPhone/iPadにインストールしてください。
- ・ ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- ・ Apple社製Lightning-USB3カメラアダプタ（Lightningコネクタ対応のiPhone/iPadの場合）
- ・ Apple社製 USB-C Digital AV Multiportアダプタ（USB Cコネクタ対応のiPadの場合）
- ・ USB電源アダプター
- ・ USBケーブル（市販品：電源用）
- ・ USBケーブル（付属品）

手順

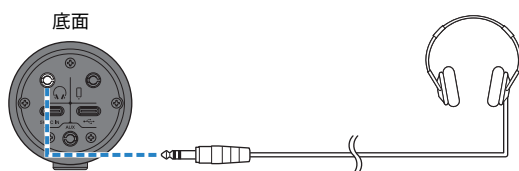
1 iPhone/iPadと接続する

使う前の準備→iPhone/iPadとの接続を参照して接続します。

- ・ 「iPhone/iPadとの接続」（17ページ）

2 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



すべての接続が完了したら、本製品の設定をします。

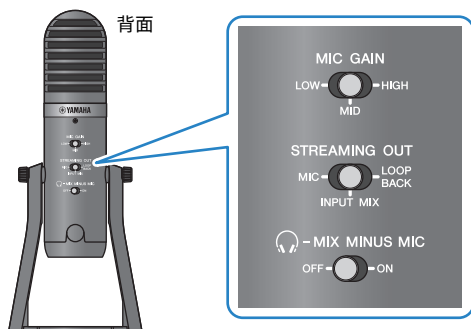
3 本製品の設定をする

背面の各スイッチを次の設定にします。

[MIC GAIN] : [MID]

[STREAMING OUT] : [INPUT MIX]

[🎧-MIX MINUS MIC] : [OFF]



本製品の設定ができれば、AG Controllerアプリを起動し、画面下部の「サウンドチェック」をクリックします。表示されるサウンドチェック画面で音量を調節、確認します。

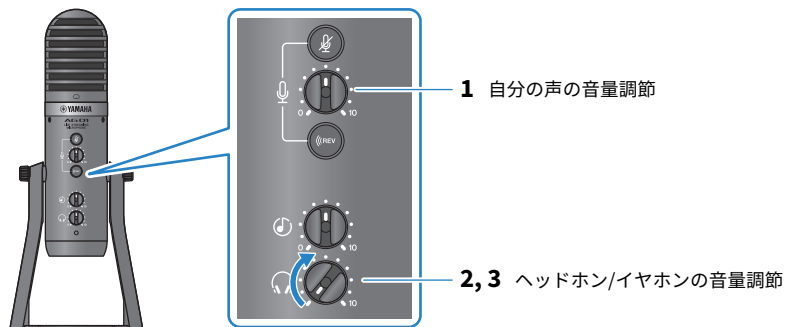


サウンドチェック画面

4 ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節する

1 必要に応じてマイクの音量を調節します。

2 ヘッドホン[🎧]音量ツマミを最小[0]の位置に設定します。



3 マイクの[🗨️]（指向性）マークの正面からマイクに向かって話しながら、ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節します。
ヘッドホンまたはイヤホンの音量調節は配信される音量には影響しません。



5 全体の音量を調節する

マイク[🗨️]音量ツマミとUSB/スマートフォン[📱]音量ツマミで、それぞれの音量を調節します。

配信アプリを起動して、視聴者（リスナー）にバランスを確認します。

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

Android端末と使う

本製品とAndroid端末を使って、自分の声や歌を17LIVE、Twitch、YouTubeライブなどでライブ配信するための設定や操作について説明します（17LIVE、Twitch、YouTubeライブは、それぞれ配信アプリの名称です）。

用意するもの

- 本製品
- Android端末
- ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- 3.5 mm 4極ステレオミニケーブル
- USB電源アダプター
- USBケーブル（市販品：電源用）

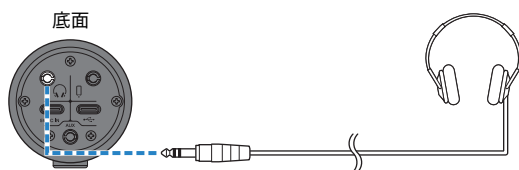
手順

1 Android端末と接続する

使う前の準備→Android端末との接続を参照して接続します。
「Android端末との接続」（19ページ）

2 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



すべての接続が完了したら、本製品の設定をします。

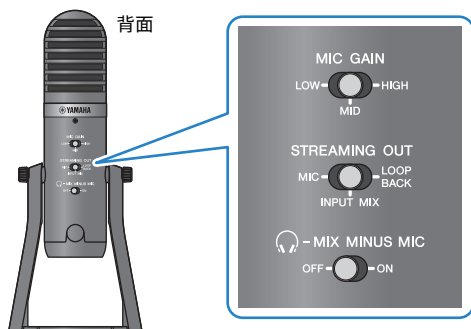
3 本製品の設定をする

背面の各スイッチを次の設定にします。

[MIC GAIN] : [MID]

[STREAMING OUT] : [INPUT MIX]

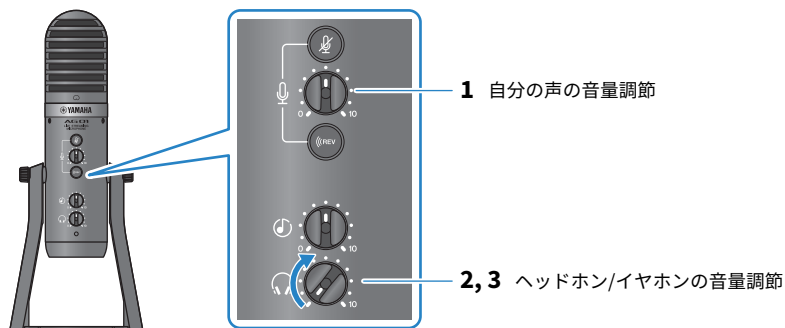
[🎧-MIX MINUS MIC] : [OFF]



4 ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節する

1 必要に応じてマイクの音量を調節します。

2 ヘッドホン[🎧]音量ツマミを最小[0]の位置に設定します。



- 3** マイクの[Ω]（指向性）マークの正面からマイクに向かって話しながら、ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節します。
ヘッドホンまたはイヤホンの音量調節は配信される音量には影響しません。



5 全体の音量を調節する

マイク[🔊]音量ツマミとUSB/スマートフォン[🔊]音量ツマミで、それぞれの音量を調節します。

配信アプリを起動して、視聴者（リスナー）にバランスを確認します。

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

コンピューターと使う

本製品とWindows PCまたはMacを使って、自分の声や歌を17LIVE、Twitch、YouTubeライブなどでライブ配信するための設定や操作について説明します（17LIVE、Twitch、YouTubeライブは、それぞれ配信アプリの名称です）。

用意するもの

- 本製品
- Windows PCまたはMac（AG Controllerおよび配信アプリインストール済み）
AG Controllerアプリは、次のウェブサイトからインストールしてください。
<https://www.yamaha.com/2/ag01/>
- ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- USBケーブル（付属品）

手順

1 （Windowsのみ）ドライバーをインストールする

Macにはドライバーは不要です。手順2から始めてください。

ドライバーがインストールされていない場合は、「使う前の準備」→「コンピューターとの接続と設定（Windows）」を参照してインストールしてください。

- 「コンピューターとの接続と設定（Windows）」（21ページ）

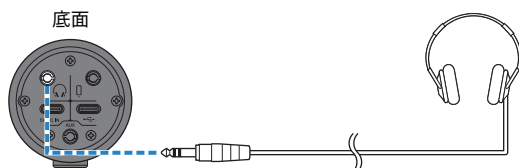
2 コンピューターと接続する

「使う前の準備」→「コンピューターとの接続と設定（Windows） / （Mac）」を参照して接続します。

- 「コンピューターとの接続と設定（Windows）」（21ページ）
- 「コンピューターとの接続と設定（Mac）」（22ページ）

3 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



すべての接続が完了したら、本製品の設定をします。

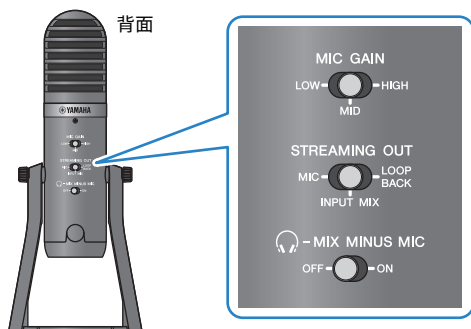
4 本製品の設定をする

背面の各スイッチを次の設定にします。

[MIC GAIN] : [MID]

[STREAMING OUT] : [INPUT MIX]

[🎧-MIX MINUS MIC] : [OFF]



本製品の設定ができれば、AG Controllerアプリを起動し、画面下部にある「サウンドチェック」をクリックします。表示されるサウンドチェック画面で音量を調節、確認します。

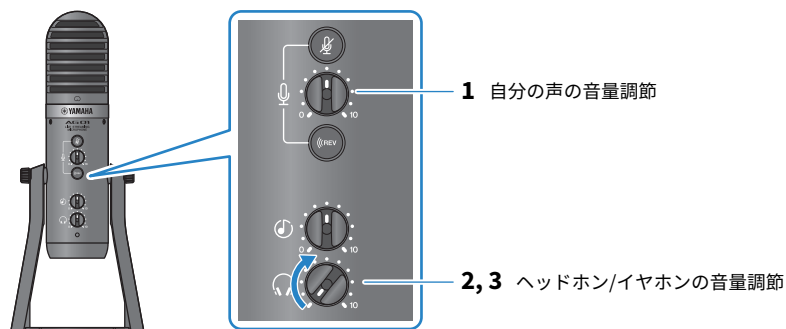


サウンドチェック画面

5 ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節する

1 必要に応じてマイクの音量を調節します。

2 ヘッドホン[🎧]音量ツマミを最小[0]の位置に設定します。



3 マイクの[📍]（指向性）マークの正面からマイクに向かって話しながら、ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節します。
ヘッドホンまたはイヤホンの音量調節は配信される音量には影響しません。



6 全体の音量を調節する

マイク[🎤]音量ツマミとUSB/スマートフォン[📱]音量ツマミで、それぞれの音量を調節します。

配信アプリを起動して、視聴者（リスナー）にバランスを確認します。

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

OBSを使った配信方法

ここでは配信ソフトウェアの例としてOBSを使った配信方法を説明します。OBSのダウンロード、およびインストールについては、OBSの公式ホームページをご参照ください。

- 1** OBSを起動し「ファイル」から「設定」画面を開きます。
- 2** 左側のナビゲーションメニューから「音声」を選択します。
- 3** 「グローバル音声デバイス」にある「デスクトップ音声」の設定を「既定」または「無効」にします。
本製品の[STREAMING OUT]スライドスイッチの設定を [MIC]または[INPUT MIX]にした場合は「既定」に、[LOOPBACK]にした場合は「無効」にします。
- 4** 同様に「グローバル音声デバイス」にある「マイク音声」の設定をライン「Yamaha AG01」にします。
- 5** 左側のナビゲーションメニューから「配信」を選択します。
- 6** 配信するサービスを選択し、必要に応じてサービスから提供されるストリームキーを入力します。
- 7** 「設定」画面を閉じます。
- 8** 配信を開始します。

ライブ配信中の操作

ライブ配信中の操作について説明します。

■ マイクをミュートにする

ライブ配信中に離席する場合などは、マイクミュート[]ボタンをオン（点灯）にしてマイクの音が配信に流れないようにします。

■ 声にリバーブ（残響）をかける

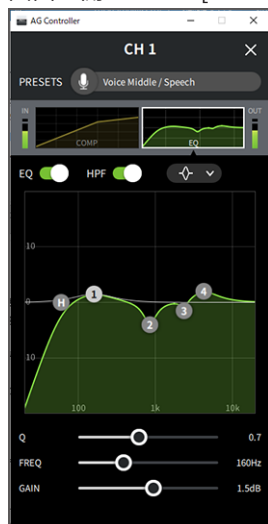
マイクの音にリバーブをかける場合は、リバーブ[]ボタンをオン（点灯）にします。

AG Controllerアプリを使う

本製品の細かな設定をしたいときはAG Controllerアプリを使います。ここでは、例としてEQとリバーブの設定画面を紹介します。

・EQ設定画面

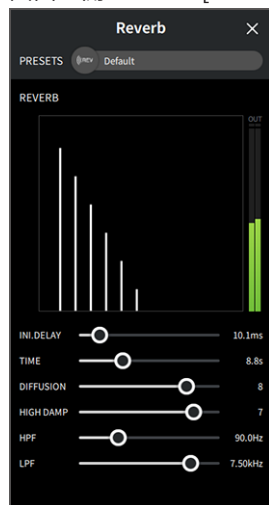
画面の開きかた：[Detail ▶]→画面内の[CH 1]の[EQ]グラフをクリック



ライブ配信で使う（17LIVE、Twitch、YouTube ライブ）＞ライブ配信中の操作

- リバーブ設定画面

画面の開きかた：[Detail ▶]→画面内の[Reverb]のグラフをクリック



お知らせ

AG ControllerアプリはAndroid端末には対応していません。

楽器や音楽再生プレーヤーをつなぐ

楽器や音楽再生プレーヤーを接続して、BGMや効果音を入れる場合の設定について説明します。

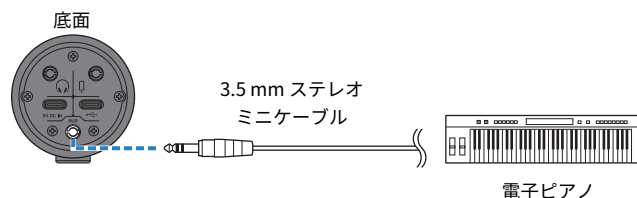
■ 楽器をつなぐ

電子ピアノやシンセサイザーなどの電子楽器は、底面の [AUX] 入力端子に接続します。

音量は接続した楽器側で調節してください。

お知らせ

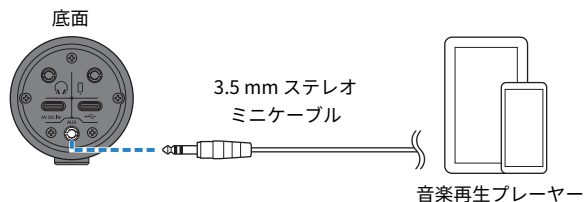
接続には変換ケーブルなどが必要になる場合があります。お使いの楽器の接続方法を確認してください。



■ 音楽再生プレーヤーをつなぐ

BGMや効果音を再生する場合には、音楽再生プレーヤーを底面の[AUX]入力端子に接続します。

音量は接続した機器側で調節してください。



ゲームチャットで使う（Discord）

iPhone/iPadと使う

本製品とiPhone/iPadを使って、友達とDiscordなどで音声通話（ボイスチャット）しながらゲームをする場合の設定や操作について説明します（Discordはアプリの名称です）。

通話系のアプリをiPhone/iPadで使う場合、USBケーブルで接続しても、本製品からの音がアプリに流れません。3.5 mm 4極ステレオミニケーブルを使って接続します。

用意するもの

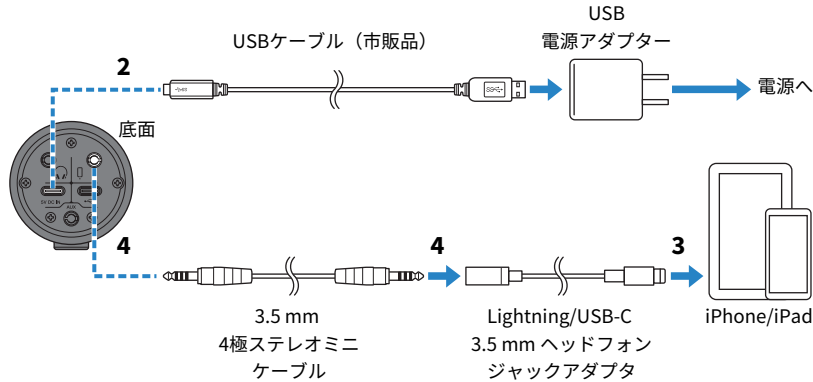
- 本製品
- iPhone / iPad（Discordインストール済み）
- ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- ゲーム機
- Lightning - 3.5 mmヘッドフォンジャックアダプタ（Lightningコネクタ対応のiPhone/iPadの場合。Apple純正品推奨。）
- USB-C - 3.5 mmヘッドフォンジャックアダプタ（USB Cコネクタ対応のiPadの場合。Apple純正品推奨。）
- 3.5 mm 4極ステレオミニケーブル
- USB電源アダプター
- USBケーブル（市販品：電源用）

手順

1 iPhone/iPadと接続する

- 1 本製品や接続している機器の音量（ボリューム）が最小になっていることを確認します。
- 2 底面の[5V DC IN]USB端子に、市販のUSB電源アダプターまたはUSBモバイルバッテリーなどを接続します。
- 3 iPhone/iPadにLightningまたはUSB-Cの3.5 mmヘッドフォンジャックアダプタを接続します。

4 3.5 mm 4極ステレオミニケーブルで、Lightningまたは USB-C の 3.5 mm ヘッドフォンジャックアダプタと本製品のスマートフォン[]入出力端子を接続します。



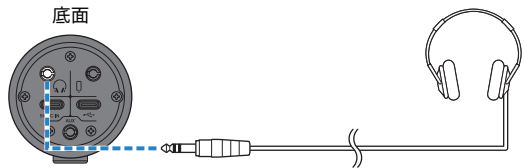
お知らせ

2極や3極ではなく、4極のステレオミニケーブルをお使いください。

2極	3極	4 極
 絶縁線が1本	 絶縁線が2本	 絶縁線が3本
×	×	○

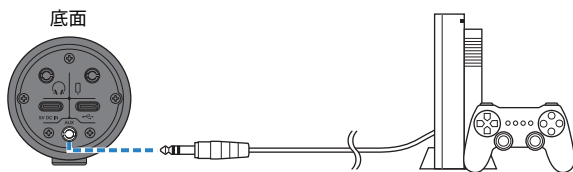
2 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



3 ゲーム機を接続する

ゲーム機のヘッドホン出力を[AUX]入力端子に接続します。



すべての接続が完了したら、本製品の設定をします。

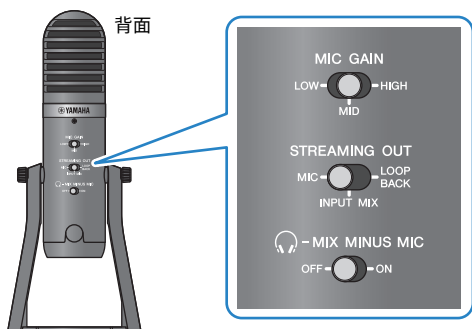
4 本製品の設定をする

背面の各スイッチを次の設定にします。

[MIC GAIN] : [MID]

[STREAMING OUT] : [MIC]

[◀-MIX MINUS MIC] : [OFF] 自分の声を聞きたくない場合は[ON]にします。

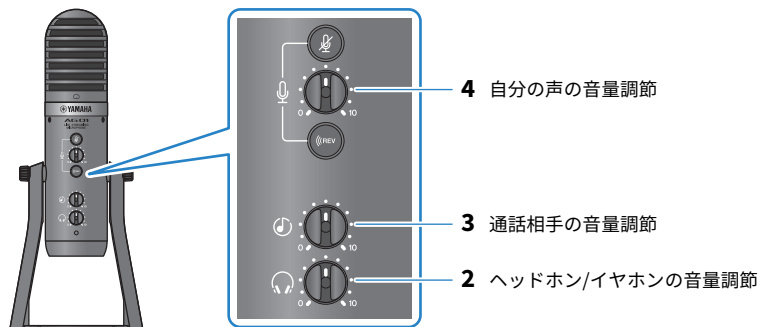


5 音声通話を開始する

- 1 Discordを起動します。
- 2 ゲーム機から音を再生し、ヘッドホン[◀]音量ツマミで、音量を調節します。ゲーム機からの音が小さい場合は、ゲーム機側で音量を上げてください。
- 3 USB/スマートフォン[📶]入力音量ツマミで、通話相手からの音量を調節します。

ゲームチャットで使う（Discord）＞iPhone/iPadと使う

4 マイク[🔊]音量ツマミで、自分の声の音量を調節します。



音声通話中の操作

・自分の声をミュートする

音声通話を中断する場合は、マイクミュート[🔇]ボタンをオン（点灯）にします。

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

Android端末と使う

本製品とAndroid端末を使って、友達とDiscordなどで音声通話（ボイスチャット）しながらゲームをする場合の設定や操作について説明します（Discordはアプリの名称です）。

お知らせ

Android端末は、USB接続で本製品からの音を入力することができません。3.5 mm 4極ステレオミニケーブルで接続します。

用意するもの

- ・ 本製品
- ・ Android端末（Discordインストール済み）
- ・ ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- ・ ゲーム機
- ・ 3.5 mm 4極ステレオミニケーブル
- ・ USB電源アダプター
- ・ USBケーブル（市販品：電源用）

手順

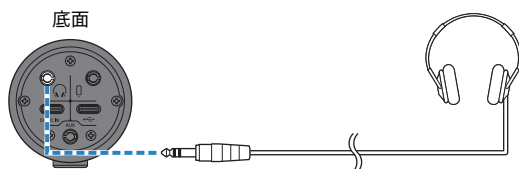
1 Android端末と接続する

使う前の準備→Android端末との接続を参照して接続します。

「Android端末との接続」（19ページ）

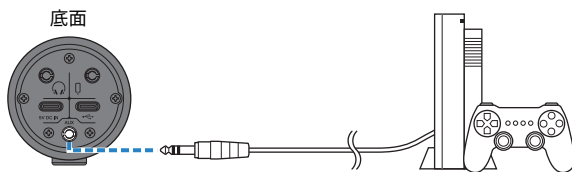
2 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



3 ゲーム機を接続する

ゲーム機のヘッドホン出力を[AUX]入力端子に接続します。



すべての接続が完了したら、本製品の設定をします。

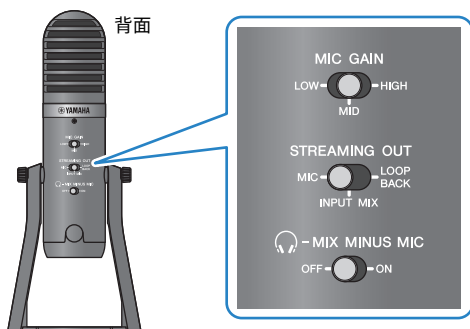
4 本製品の設定をする

背面の各スイッチを次の設定にします。

[MIC GAIN] : [MID]

[STREAMING OUT] : [MIC]

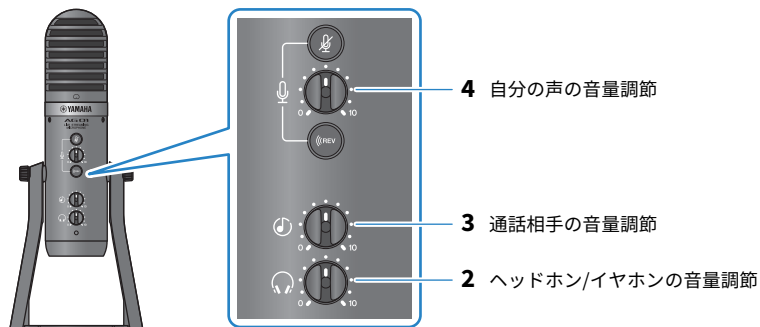
[◀-MIX MINUS MIC] : [OFF] 自分の声を聞きたくない場合は[ON]にします。



5 音声通話を開始する

- 1 Discordを起動します。
- 2 ゲーム機から音を再生し、ヘッドホン[◀]音量ツマミで、音量を調節します。ゲーム機からの音が小さい場合は、ゲーム機側で音量を上げてください。
- 3 USB/スマートフォン[📶]入力音量ツマミで、通話相手からの音量を調節します。

4 マイク[🔊]音量ツマミで、自分の声の音量を調節します。



音声通話中の操作

・自分の声をミュートする

音声通話を中断する場合は、マイクミュート[🔇]ボタンをオン（点灯）にします。

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

コンピューターと使う

本製品とWindows PCまたはMacを使って、友達とDiscordなどで音声通話（ボイスチャット）しながらゲームをする場合の設定や操作について説明します（Discordはアプリの名称です）。

用意するもの

- 本製品
- Windows PCまたはMac（Discordインストール済み）
- ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- USBケーブル（付属品）
- ゲーム機
- 3.5 mm ステレオミニケーブル

手順

1 （Windowsのみ）ドライバーをインストールする

Macにはドライバーは不要です。手順2から始めてください。

ドライバーがインストールされていない場合は、使う前の準備→コンピューターとの接続と設定（Windows）を参照してインストールしてください。

- 「コンピューターとの接続と設定（Windows）」（21ページ）

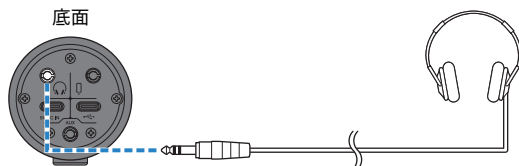
2 コンピューターと接続する

使う前の準備→コンピューターとの接続と設定（Windows） / （Mac）を参照して接続します。

- 「コンピューターとの接続と設定（Windows）」（21ページ）
- 「コンピューターとの接続と設定（Mac）」（22ページ）

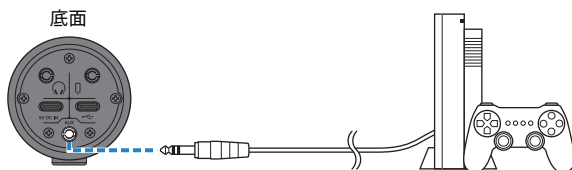
3 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



4 ゲーム機を接続する

ゲーム機のヘッドホン出力を[AUX]入力端子に接続します。



すべての接続が完了したら、本製品の設定をします。

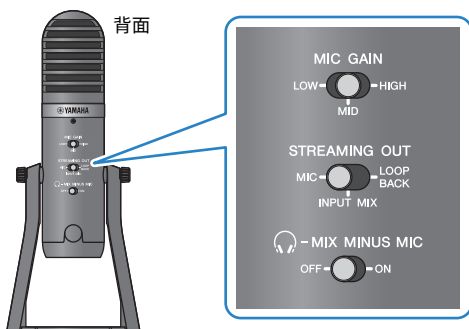
5 本製品の設定をする

背面の各スイッチを次の設定にします。

[MIC GAIN] : [MID]

[STREAMING OUT] : [MIC]

[-MIX MINUS MIC] : [OFF] 自分の声を聞きたくない場合は[ON]にします。



6 Discordの設定をする

Discordを起動したらログインします。

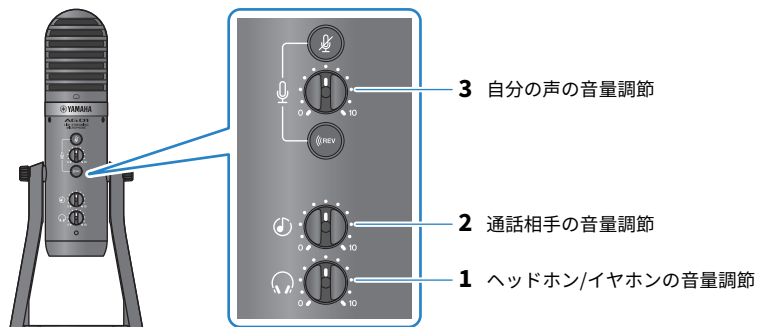
「音声設定」の入力デバイスと出力デバイスがそれぞれ「Yamaha AG01」になっていることを確認します。

7 音声通話を開始する

- 1 ゲーム機から音を再生し、ヘッドホン[]音量ツマミで、音量を調節します。ゲーム機からの音が小さい場合は、ゲーム機側で音量を上げてください。
- 2 USB/スマートフォン[]入力音量ツマミで、通話相手からの音量を調節します。

ゲームチャットで使う（Discord）＞コンピューターと使う

3 マイク[🔊]音量ツマミで、自分の声の音量を調節します。



音声通話中の操作

・自分の声をミュートする

音声通話を中断する場合は、マイクミュート[🔇]ボタンをオン（点灯）にします。

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

オンライン会議で使う

iPhone/iPadと使う

本製品とiPhone/iPadを使って、Zoom、Skype、Teams、FaceTime、LINEなどでオンライン会議をする場合の設定や操作について説明します（Zoom、Skype、Teams、FaceTime、LINEは、アプリの名称です）。Skype、FaceTime、LINEなどをiPhone/iPadで使う場合、USBケーブルで接続しても、本製品からの音がアプリに流れません。3.5 mm 4極ステレオミニケーブルを使って接続します。

用意するもの

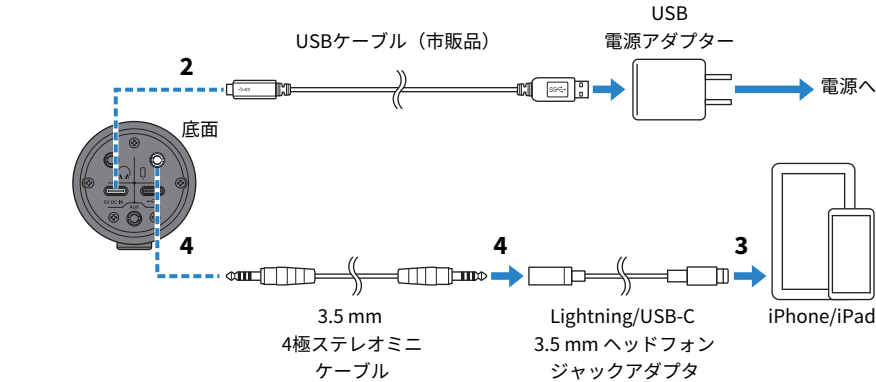
- 本製品
- iPhone / iPad（各種アプリインストール済み）
- Lightning - 3.5 mmヘッドフォンジャックアダプタ（Lightningコネクタ対応のiPhone/iPadの場合。Apple純正品推奨。）
- USB-C - 3.5 mmヘッドフォンジャックアダプタ（USB Cコネクタ対応のiPadの場合。Apple純正品推奨。）
- ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- 3.5 mm 4極ステレオミニケーブル
- USB電源アダプター
- USBケーブル（市販品：電源用）

手順

1 iPhone/iPadと接続する

- 1 本製品や接続している機器の音量（ボリューム）が最小になっていることを確認します。
- 2 底面の[5V DC IN]USB端子に、市販のUSB電源アダプターまたはUSBモバイルバッテリーなどを接続します。
- 3 iPhone/iPadにLightningまたはUSB-Cの3.5 mmヘッドフォンジャックアダプタを接続します。

4 3.5 mm 4極ステレオミニケーブルで、Lightningまたは USB-Cの3.5 mmヘッドフォンジャックアダプタと本製品のスマートフォン[]入出力端子を接続します。



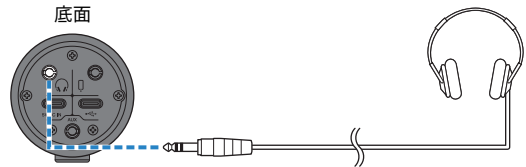
お知らせ

2極や3極ではなく、4極のステレオミニケーブルをお使いください。

2極	3極	4 極
 絶縁線が1本	 絶縁線が2本	 絶縁線が3本
×	×	○

2 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



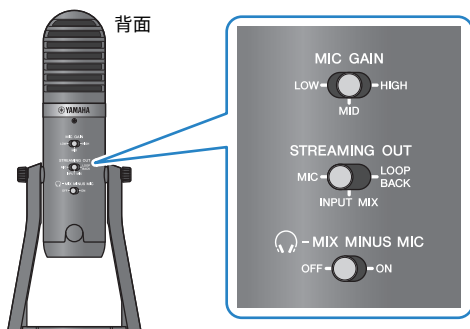
3 本製品の設定をする

背面の各スイッチを次の設定にします。

[MIC GAIN] : [MID]

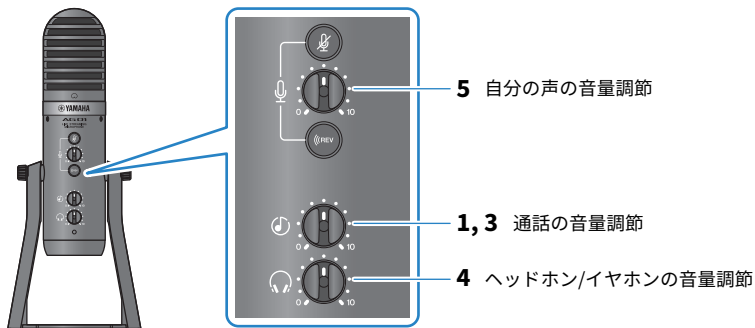
[STREAMING OUT] : [MIC]

[🎧-MIX MINUS MIC] : [OFF] 自分の声を聞きたくない場合は[ON]にします。



4 オンライン会議を開始する

- 1 USB/スマートフォン[📶]入力音量ツマミを3時の位置に設定します。
- 2 オンライン会議で使用するアプリを起動します。
- 3 USB/スマートフォン[📶]入力音量ツマミで、会議中の通話の音量を調節します。
- 4 ヘッドホン[🎧]音量ツマミで、ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節します。
- 5 マイク[🎤]音量ツマミで、自分の声の音量を調節します。



通話中の操作

・自分の声をミュートする

通話を中断する場合は、マイクミュート[🎤]ボタンをオン（点灯）にします。

オンライン会議で使う > iPhone/iPadと使う

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

Android端末と使う

本製品とAndroid端末を使って、Zoom、Skype、Teams、FaceTime、LINEなどでオンライン会議をする場合の設定や操作について説明します（Zoom、Skype、Teams、FaceTime、LINEは、アプリの名称です）。

お知らせ

Android端末は、USB接続で本製品からの音を入力することができません。3.5 mm 4極ステレオミニケーブルで接続します。

用意するもの

- ・ 本製品
- ・ Android端末（各種アプリインストール済み）
- ・ ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- ・ 3.5 mm 4極ステレオミニケーブル
- ・ USB電源アダプター
- ・ USBケーブル（市販品：電源用）

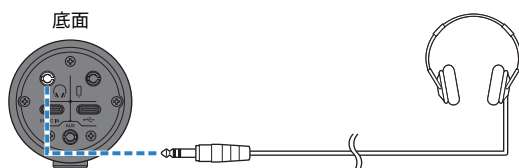
手順

1 Android端末と接続する

使う前の準備→Android端末との接続を参照して接続します。
「Android端末との接続」（19ページ）

2 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



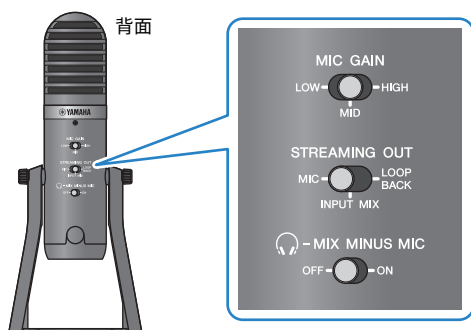
3 本製品の設定をする

背面の各スイッチを次の設定にします。

[MIC GAIN] : [MID]

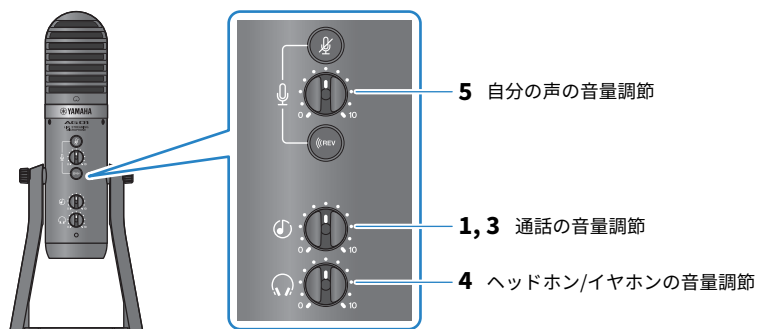
[STREAMING OUT] : [MIC]

[-MIX MINUS MIC] : [OFF] 自分の声を聞きたくない場合は[ON]にします。



4 オンライン会議を開始する

- 1 USB/スマートフォン[]入力音量ツマミを3時の位置に設定します。
- 2 オンライン会議で使用するアプリを起動します。
- 3 USB/スマートフォン[]入力音量ツマミで、会議中の通話の音量を調節します。
- 4 ヘッドホン[]音量ツマミで、ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節します。
- 5 マイク[]音量ツマミで、自分の声の音量を調節します。



通話中の操作

・自分の声をミュートする

通話を中断する場合は、マイクミュート[]ボタンをオン（点灯）にします。

オンライン会議で使う > Android端末と使う

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

コンピューターと使う

本製品とWindows PCまたはMacを使って、Zoom、Skype、Teams、FaceTime、LINEなどでオンライン会議をする場合の設定や操作について説明します（Zoom、Skype、Teams、FaceTime、LINEは、アプリの名称です）。

用意するもの

- 本製品
- Windows PCまたはMac（各種アプリインストール済み）
- ステレオミニプラグのヘッドホンまたはイヤホン
- USBケーブル（付属品）

手順

1 (Windowsのみ) ドライバーをインストールする

Macにはドライバーは不要です。手順2から始めてください。

ドライバーがインストールされていない場合は、使う前の準備→コンピューターとの接続と設定（Windows）を参照してインストールしてください。

- 「コンピューターとの接続と設定（Windows）」（21ページ）

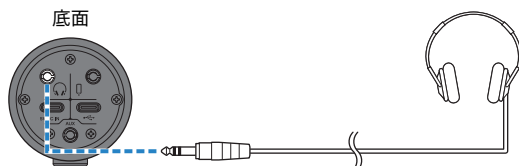
2 コンピューターと接続する

使う前の準備→コンピューターとの接続と設定（Windows） / （Mac）を参照して接続します。

- 「コンピューターとの接続と設定（Windows）」（21ページ）
- 「コンピューターとの接続と設定（Mac）」（22ページ）

3 ヘッドホンまたはイヤホンを接続する

ヘッドホンまたはイヤホンをヘッドホン出力端子に接続します。



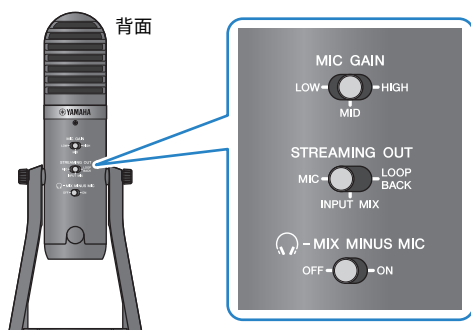
4 本製品の設定をする

背面の各スイッチを次の設定にします。

[MIC GAIN] : [MID]

[STREAMING OUT] : [MIC]

[🔊-MIX MINUS MIC] : [OFF]自分の声を聞きたくない場合は[ON]にします。

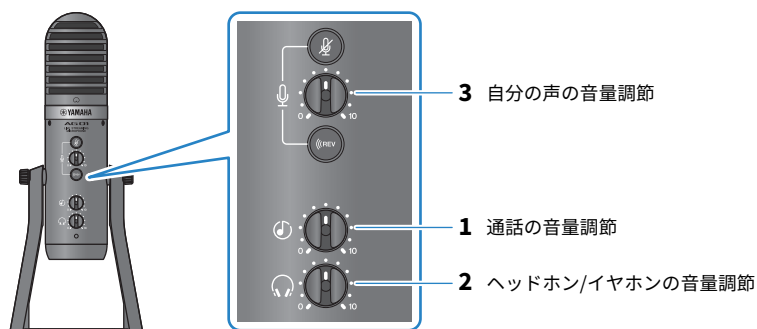


5 アプリの設定をする

オンライン会議で使用するアプリを起動して、アプリ内のデバイスの設定を開き、音声入力デバイスと音声出力デバイスがそれぞれ「Yamaha AG01」になっていることを確認します。

6 オンライン会議を開始する

- 1 USB/スマートフォン[🔌]入力音量ツマミで、会議中の通話の音量を調節します。最初は3時の位置に設定してください。
- 2 ヘッドホン[🎧]音量ツマミで、ヘッドホンまたはイヤホンの音量を調節します。
- 3 マイク[🎤]音量ツマミで、自分の声の音量を調節します。



通話中の操作

・自分の声をミュートする

通話を中断する場合は、マイクミュート[🔇]ボタンをオン（点灯）にします。

オンライン会議で使う > コンピューターと使う

お知らせ

音が出ない場合は、「音声、その他のトラブル」（67ページ）をご参照ください。

ポッドキャストで使う

WaveLab Castを使う

WaveLab Castは、ポッドキャストのオーディオ/ビデオコンテンツ制作に最適なWindowsおよびMac用のソフトウェアです。簡単な操作で録音、編集、配信ができます。

WaveLab Castセットアップ：

次のページをご参照の上、ダウンロードやライセンスのアクティベーションをお済ませください。

<https://japan.steinberg.net/getwavelabcast>

お知らせ

ダウンロードには、ダウンロードアクセスコード（Download access code）が必要です。付属のWAVELAB CAST DOWNLOAD INFORMATION（紙）に記載されています。

WaveLab Castのマニュアルは、次のURLからご検索ください。

<https://steinberg.help/ja>

録音で使う

iPhone/iPadでRec'n'Shareを使う

Rec'n'Shareアプリと本製品を組み合わせ、音声の録音や編集などができます。
Rec'n'Shareアプリは、お気に入りの楽曲の演奏、録音、演奏動画の撮影、編集からアップロードまでが簡単にできるアプリです。

Rec'n'Shareについて詳しくは、次のウェブサイトをご参照ください。

https://www.yamaha.com/2/rec_n_share/

お知らせ

- 対応OSについては、App Storeでご確認ください。
- アップロードされるデータは、ご自分のオリジナル楽曲、音源、または権利者から許諾を得ているものに限られます。

コンピューターでCubase AIを使う

Cubase AIと本製品を組み合わせ、音声の録音や編集などができます。Cubase AIはコンピューターで音声の録音や再生、編集ができる音楽制作用のDAWソフトウェアです。

Cubase AIのセットアップ：

次のページをご参照の上、ダウンロードやライセンスのアクティベーションをお済ませください。

<https://japan.steinberg.net/getcubaseai>

お知らせ

ダウンロードには、ダウンロードアクセスコード(Download access code)が必要です。付属のCUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION（紙）に記載されています。

Cubase AIのマニュアルは、次のURLからご検索ください。

<https://steinberg.help/ja>

音楽制作で使う

iPhone/iPadでCubasis LEを使う

Cubasis LEと本製品を組み合わせ、音声の録音や編集ができます。Cubasis LEは、モバイルDAW、Cubasisのライト版です。Cubasisと同様に、iPhone/iPadから音声の録音、再生、編集ができる音楽制作アプリです。

App Storeから「Cubasis LE」を検索し、ダウンロードしてお使いください。

Cubasis LEについて詳しくは、次のSteinbergウェブサイトをご参照ください。

<https://japan.steinberg.net/getcubasisle>

コンピューターでCubase AIを使う

Cubase AIと本製品を組み合わせ、音声の録音や編集などができます。Cubase AIはコンピューターで音声の録音や再生、編集ができる音楽制作用のDAWソフトウェアです。

Cubase AIのセットアップ：

次のページをご参照の上、ダウンロードやライセンスのアクティベーションをお済ませください。

<https://japan.steinberg.net/getcubaseai>

お知らせ

ダウンロードには、ダウンロードアクセスコード(Download access code)が必要です。付属のCUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION（紙）に記載されています。

Cubase AIのマニュアルは、次のURLからご検索ください。

<https://steinberg.help/ja>

マイクスタンド/デスクアームへ取り付け

取り付け方法

本製品を市販のマイクスタンドやデスクアームへ取り付け＆取り外しする方法を説明します。

用意するもの

- ・ 本製品
- ・ マイクスタンド または デスクアーム
- ・ 3/8インチ変換アダプター
(K&M社スタンド用アダプター19695 3/8 (ホルダー) - 3/8 (スタンド) 推奨)

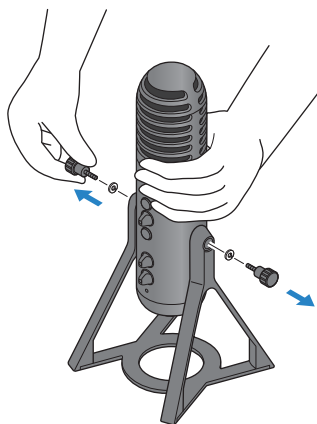
機器の破損や、お客様のけがを防ぐために、次の注意事項をお守りください。



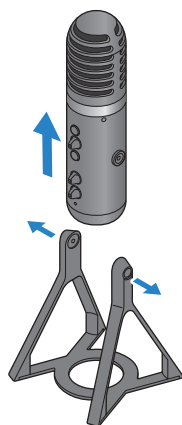
注意

- ・ 不安定な場所での取り付け/取り外しはしないでください。
- ・ ケーブル類は必ず外した状態で取り付け/取り外してください。
- ・ 必ず本製品を手で押さえながら、ネジを締めたり緩めたりして、取り付け/取り外してください。
- ・ 本製品をマイクスタンド/デスクアームへ確実に取り付け/取り外してください。

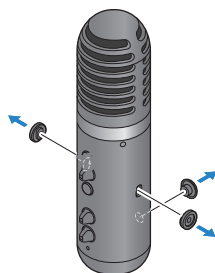
1 本製品を押さえながら、ネジを回してネジとワッシャーを取り外します。



- 2** スタンドを少し広げながら、本製品をスタンドから外します。



- 3** 本製品の両サイドについているスペーサーと、背面にあるネジ穴の保護キャップを取り外します。

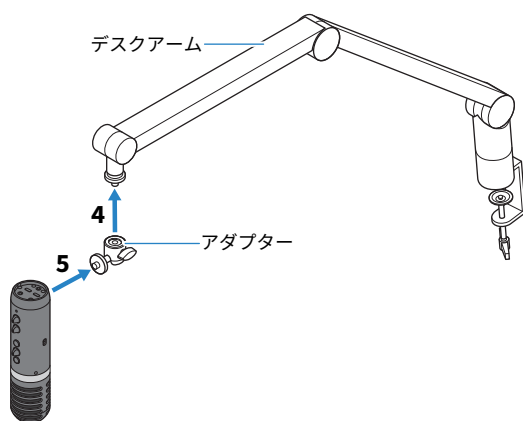
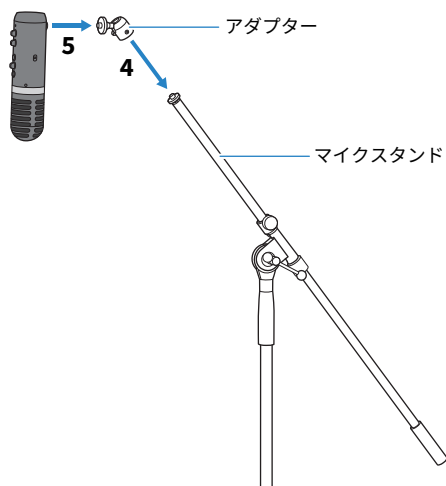


- 4** アダプターをマイクスタンド/デスクアームに取り付けます。

お知らせ

マイクスタンド/デスクアームは3/8インチ径のネジ穴に対応したものをお使いください。

5 本製品をアダプターに取り付けます。



確実に取り付けられていることを確認できれば完了です。

お知らせ

取り外したネジ、スペーサー、保護キャップはなくさないように、大切に保管してください。

本製品スタンドの再取り付け

機器の破損や、お客様のけがを防ぐために、次の注意事項をお守りください。



注意

- 不安定な場所での取り付け/取り外しはしないでください。
- ケーブル類は必ず外した状態で取り付けてください。
- 必ず本製品を手で押さえながら、ネジを締めたり緩めたりして、取り付け/取り外してください。

マイクスタンド/デスクアームから取り外して、再度本製品スタンドに取り付ける場合は、「取り付け方法」（62ページ）の逆の手順を行います。

スペーサーを本体に取り付けるときは、本製品の穴に向きを合わせて、しっかりと取り付けてください。

困ったときは

電源のトラブル

ヤマハウェブサイトにも、よくあるお問い合わせ（Q&A）を掲載しています。

<https://yamaha.custhelp.com/>

電源LEDが点灯しない

● 本製品に電源が供給されていますか？

電源が供給されていないと、点灯しません。

- ・ **iPhone/iPad/Android端末をお使いの場合**：USB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーなど外部からの電力供給が必要です。5V 1A以上の出力が可能なUSB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーをご用意ください。
- ・ **Windows PC/Mac/iPad（USB C コネクタ）をお使いの場合**：5V 1A以上のUSBバスパワーで動作します。電源LEDが点灯しない場合は、バスパワー供給不足が考えられます。別途USB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーなど外部から電力供給をしてください。

電源LEDが点滅したり、安定して点灯しない

● 電力供給に問題はありませんか？

- ・ 電力供給に問題がある場合は点滅します。[5V DC IN]USB端子に市販のUSB電源アダプターやUSBモバイルバッテリーを接続して、電源を供給してください。

● 適切なUSBケーブルをお使いですか？

- ・ 付属のUSBケーブルをご使用ください。
- ・ iPadやコンピューターのUSB C端子と本製品を直接接続する場合は、iPadに付属のUSB-C充電ケーブルや市販のUSB C to USB Cケーブルが別途必要です。

音声、その他のトラブル

ヤマハウェブサイトにも、よくあるお問い合わせ（Q&A）を掲載しています。

<https://yamaha.custhelp.com/>

本製品の音声聞こえない、音が出ない

● 背面スイッチの設定は適切ですか？

- ・ [Q-MIX MINUS MIC] スライドスイッチが[ON]になっていると、本製品の音声（自分の声）がヘッドホンまたはイヤホンから聞こえなくなります。[OFF]に設定してください。
- ・ [MIC GAIN] スライドスイッチを[MID]または[HIGH]に設定してください。

● マイクの音量が0になっていませんか？

- ・ マイク音量ツマミが0（ゼロ）になっていると、本製品の音声聞こえません。ツマミを回して音量を上げてください。

ハウリングする

● マイクやヘッドホン/イヤホンの音量は適切に調節されていますか？

- ・ 音が回っているような音や、キーンという音（ハウリング）がする場合、マイクやヘッドホンまたはイヤホンの音量を下げてください。

音量調節ができない

● [AUX]入力端子の音量は接続した機器側で調節されていますか？

- ・ [AUX]入力端子の音量調節は、USB/スマートフォン入力音量ツマミではできません。接続した機器側で行ってください。

Windows PCが認識されない

● ドライバーがインストールされていますか？

- ・ 本製品をWindows PCに接続するためには、Yamaha Steinberg USB Driverのインストールが必要です。

Yamaha Steinberg USB Driverのインストール方法は次のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.yamaha.com/2/ag01/>

資料

一般仕様

0 dBu = 0.775 Vrms シグナルジェネレーターの出力インピーダンス：150 Ω

特に指定のない場合、コントロールはノミナル位置。

周波数特性	HA(ヘッドアンプ) 入力→PHONES OUT (USB IN/ OUT経由)	+0.5 dB/-1.5 dB (20 Hz～20 kHz @ Fs = 192 kHz)、ノミナル出力基準@ 1 kHz、MIC GAIN: MID、STREAMING OUT: MIC
全高調波歪率 (THD+N)*1	HA入力 →PHONES OUT	0.1% @ -2.0 dBu (50 Hz～20 kHz)、MIC GAIN: MID 0.01% @ +0.0 dBu (1 kHz)、MIC GAIN: MID
ハム & ノイズ *2 (20 Hz～20 kHz)	出力残留ノイズ	-103 dBu (PHONESツマミ: 最小)
クロストーク(1 kHz)*3		-80 dB
入力チャンネル		Microphone :1 AUX: 1、USB IN: 1、Smartphone IN: 1
出力チャンネル		PHONES: 1 USB OUT: 1、Smartphone OUT: 1
マイクロフォン機能	GAIN	HIGH、MID、LOW
	DSP	COMP/EQ *4、REVERB、MUTE
USBオーディオ	2 IN / 2 OUT	対応サンプリング周波数: 最大192 kHz、対応量子化ビット数: 24-bit
電源電圧		DC 5V、900 mA
消費電力		最大4.5 W
寸法 (幅×高さ×奥行き)		116 mm × 281 mm × 118 mm
質量		1.2 kg
付属品		USB2.0ケーブル(1.5 m)、クイックガイド、セーフティガイド、CUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION、WAVELAB CAST DOWNLOAD INFORMATION
動作環境温度		0～+40°C

*1 全高調波歪率は22 kHzローパスフィルターで測定

*2 ノイズはA-weightingフィルターで測定

*3 クロストークは1 kHz バンドパスフィルターで測定。PHONES OUT L / R

*4 AG Controllerで設定

本ガイドは、発行時点での最新仕様で説明しています。

マイクロフォン特性

形式	バックエレクトレットコンデンサー型
指向特性	カーディオイド
アドレスタイプ	サイド
周波数特性	30 Hz ~ 20 kHz
最大入力SPL	110 dB (THD $\leq$ 1.0 % at 1 kHz)
感度	-34 dB $\pm$ 3 dB (0 dB=1 V/Pa, at 1 kHz)

本ガイドは、発行時点での最新仕様で説明しています。

入出力仕様

アナログ入力規格

0 dBu = 0.775 Vrms

入力端子	入力インピーダンス	適合インピーダンス	入力レベル			端子形状
			感度 *1	ノミナルレベル	最大ノンクリップレベル	
AUX	10 kΩ	600 Ω Lines	−14 dBu (154.6 mV)	−8 dBu (308.5 mV)	+2 dBu (975.7 mV)	3.5 mm フォン端子 *2
SMARTPHONE	10 kΩ	600 Ω Lines	−14 dBu (154.6 mV)	−8 dBu (308.5 mV)	+2 dBu (975.7 mV)	3.5 mm フォン端子 *3 (CTIA)

*1 入力感度：最大レベル設定（レベルコントロールがすべて最大）時で +0 dBu（0.775 V）、またはノミナルレベルを出力するときの最小入力レベル

*2 Tip = Signal L, Ring = Signal R, Sleeve = GND

*3 Tip = Signal L, Ring1 = Signal R, Ring2 = GND, Sleeve = Output for Smartphone

アナログ出力規格

0 dBu = 0.775 Vrms

出力端子	出力インピーダンス	適合インピーダンス	出力レベル		端子形状
			ノミナルレベル	最大ノンクリップレベル	
SMARTPHONE (OUT)	150 Ω	1.5 kΩ Lines	−30 dBu (24.51 mV)	−20 dBu (77.5 mV)	3.5 mm フォン端子 *3 (CTIA)
PHONES	120 Ω	40 Ω Phones	1.5 mW + 1.5 mW	6 mW + 6 mW	3.5 mm フォン端子

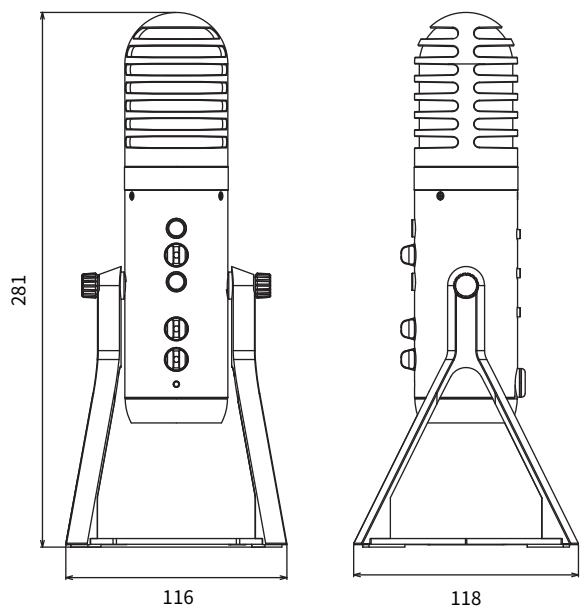
*3 Tip = Signal L, Ring1 = Signal R, Ring2 = GND, Sleeve = Output for Smartphone

デジタル入出力規格

端子	フォーマット	データ長	サンプリング周波数	端子形状
USB	USB Audio Class 2.0 / Yamaha Steinberg USB Driver	24-bit	44.1 kHz、48 kHz、88.2 kHz、96 kHz、176.4 kHz、192 kHz	USB Type-C

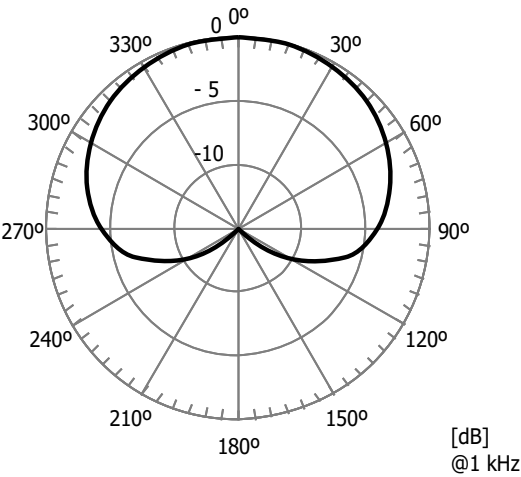
本ガイドは、発行時点での最新仕様で説明しています。

寸法図

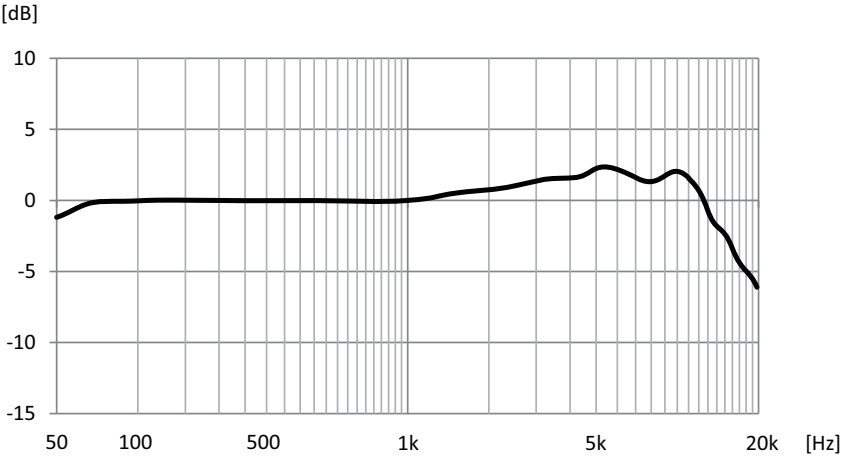


(単位: mm)

指向特性



周波数特性



ブロック図/レベル図

AG01のブロック図/レベル図は、下記のヤマハウェブサイトをご覧ください。

<https://www.yamaha.com/2/ag01/>

ヤマハ プロオーディオウェブサイト
<https://www.yamahaproaudio.com/>

ヤマハダウンロード
<https://download.yamaha.com/>

© 2022 Yamaha Corporation

2022年6月発行 AM-C0